

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12 13	○就業規則の整備 職員個々の努力や給与水準、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境の条件の整備 ○職員を育てる取り組み 働きながら資格取得が出来る、有給休暇が取得しやすい環境の整備	就業規則の変更を行い、定年齢の変更を行う。又、給与規定の見直しを行い、努力や資格取得に応じての給与体制の歳暮を行う。	定年齢を60歳から70歳までに変更を行う。給与規定で等級表を作成し、勤務形態、資格取得に応じて給与の支給が出来る。	6ヶ月
2	40	○食事を楽しむことのできる支援 楽しんで食事が出来る。外出支援、家族との食事等の支援が出来る。	入居者や職員も楽しんで食事が出来るように支援を行う。 朝食はパン・ご飯など希望を確認し提供する。	年に一回は家族と一緒に食事が出来る支援(夏祭り・バーベキュー) おやつ作り、手作り料理の実施	12ヶ月
3	53 54	○共有空間における一人ひとりの居場所づくり ○居心地よく過ごせる居室の配慮	リビング等は大規模改修にて環境を変更したため、居室で安心して過ごす事ができる。	馴染みの家具やテレビの配置。又、居室で安心して過ごすことができるよう、ICTの導入。	12ヶ月
4	2	○事業所と地域とのつきあい	事業所・職員が地域との交流を深める。	例年町内のグラウンドゴルフの支援を行ってきたが、今年から事業所の職員も一緒に参加を行い交流を図る。	12ヶ月
5	4	○運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の内容をご入居者・家族に周知する。	運営推進会議の内容を毎月のお便りにいれ、事業所の情報を発信していく。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。